

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	上村史刊行事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	上村自治振興課	課等名	上村自治振興センター		包含する細々目	1	2	1	5	13	2	16,000
政策	7 自立・連携した地域づくり											
施策	72 自立に向けた住民組織力の向上											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	事業期間		年度～	19	年度	関連計画条列等	

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	書籍(歴史・文化・自然)	1000部	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	19	23年度以前に終了は終了年度とする
			1000			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	上村史刊行	上村史刊行	18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑
		23目標	23実績		最終目標達成年度	
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標		↑	
		23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	村史刊行事業<参考>細々目名:上村自治振興費 村史刊行事業交付金 合併に伴い消滅する村の歴史を後世に忠実に伝え残すため村史の発行	上村史編纂 執筆者原稿依頼、校正、執筆者間の調整	村史編纂 委託料 筆耕料・調整 諸経費	3,050千円 736 2,310 4
	18年度の実績	上村史刊行 執筆者原稿依頼、校正、執筆者間の調整	村史刊行 印刷1000部 委託料 筆耕料 諸経費	16,000千円 8,000 5,500 2,000 500
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	3,050	16,000
事業費計(A)	3,050	16,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	3,050	16,000

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	まちづくり事業の一環として、上村地域の歴史・文化・自然等を事実忠実に後世に伝え残す。		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
飯田市との合併		

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 発行に向けて準備したものが、無駄になる。
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由) まちづくり事業の一環であり合併協議同意事項		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？ また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 上村地域自治区住民

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	19年度刊行
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	